

動力

Handsome

Handsome CONTENTS

No.401 January 2023

巻頭
記事

年頭のごあいさつ

12月例会「今更聞けない接遇マナー講座」「今更聞けない接遇マナー講座」
～あなたは本当に出来ていますか?～/12月例会を終えて

TSCが誇る3つ星企業

第46回全日本皆生トライアスロン実行委員長決定!!

社長就任おめでとうございます「社長就任の意気込み」/新年例会に向けて

刮目せよ!漢たちの挑戦「新入会員アトラクションの成功を目指して」

役員会報告/編集後記

～今、この瞬間に全力～

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 高井賢一 ◆編集責任者/担当副会長 小谷泰樹 ◆制作・編集 第48期広報委員会/委員長 景山貴司

年頭のごあいさつ

鳥取県西部中小企業青年中央会

第48期 会長 高井 賢一

新年明けましておめでとうございます。旧年中は、OB会員の皆様、各関係機関及び会員所属企業の皆様、そして会員ご家族の皆様には、当会の活動に格別なるご支援・ご協力を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。また現役会員の皆様には、第48期がスタートしてからの半年間、それぞれの立場で真剣に活動に取り組み、各事業を創りあげていただいたことに感謝申し上げます。本年度は、スローガンを「動力」と掲げ、時代、時代の課題や問題に向き合って諦めずに、自らが勇気を持って動き、地域を、この地の経済を動かしていこうと活動しております。

振り返りますと、7月にはOB会員の皆様にもご参加いただき総会卒会式と飲食はなしですが懇親会を開かせていただき、8月は委員長・副委員長が企画しました「納涼例会」、9月はリベラルアーツ委員会が担当で「多様性」アンテナの標準装備」～潜在する愛とパワーの目覚め～と題し、社会人、そして一人の人間としての総合力を高める例会、10月は政治行政委員会が担当で『人口最少県からの挑戦～人口増加でパワフルなふるさとを創る～』としてこの地域の人口増加に向けた取り組みを学び、11月は広報委員会が担当で『心を動かす言葉の力～前向きな気持ちが未来を変える～』と題し「ペップトーク」を学び、12月は動力委員会が担当で『今更聞けない接遇マナー講座』～あなたは本当に出来ていますか?～として接遇を改めて学びました。



この半年間で開催された事業は、各担当者が「会員」の為、「会員企業」の為、「この地域」の為になるように議論を交わし作り上げてきました。この一つの事業を作り上げるプロセスを通して、会員同士がお互いに助け合い刺激し合い成長しています。今期も残り半分となりますが、この活動をとおして会員が自ら成長し、そして地域を、地域経済を動かす活動を行ってまいります。

本年の皆様のご健勝とご多幸をお祈りすると共に、今後とも当会へのより一層のご理解、ご協力を賜ります様お願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

12月例会開催 『「今更聞けない接遇マナー講座」 ～あなたは本当に出来ていますか?～』



令和4年12月15日、米子市観光センターにて動力委員会による第48期鳥取県西部中小企業青年中央会12月例会が開催されました。

冒頭の高井会長の挨拶では「以前よりコロナウイルスも落ち着き、お客さまなどと対面でお会いする機会も増えてきましたが、接遇マナーについて『今、この瞬間に全力』で取り組んで学んでいき、それぞれの会社で実践していきましょう。よろしくお祈りします」と述べられました。

本例会では株式会社インタープロス 代表取締役社長の竹上順子氏を講師に迎え、テーマを【今更聞けない接遇マナー講座】～あなたは本当に出来ていますか?～として接遇マナーを学びました。第一部の「基礎知識を、振り返ろう」では1. 身だしなみ、2. あいさつ、3. 返事、4. 表情、5. 言葉づかい、6. 態度の6つの基本について振り返りました。お客さまのお迎えの際には、お客さまを不安

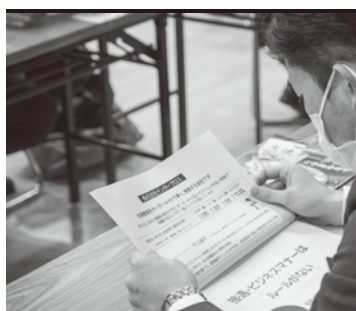


にさせないために2秒以内に声を出すことや、気持ちの深さをお辞儀で表したり、近い方は浅く、遠い方は深くお辞儀をすることなど、普段なかなか意識をしないこともお話しいただきました。また、言葉づかいや



応接室の席次、名刺交換などの細かい部分もお話しいただき、普段何気なく使っている言葉や行動で間違っていることがあることも気付かされました。

第二部の「事例を基に、身につけよう」ではお客さまのお迎えからお見送りまでのロールプレイで確認をして、良い点、改善点をそれぞれのグループで話し合い、活発な意見が飛び交い、その後それぞれのグループで発表がありました。



例会を通して学んだ接遇マナーを今後会員企業が実践していくことで、お客さまとの信頼関係を築き、円滑な仕事の遂行につなげていくことが重要であり、接遇、ビジネスマナーはルールがないということでしたが、相手に対しておもてなしの心を持ってそれを表現することがマナーであり、だからこそ奥が深いものだ改めて感じる例会となりました。

(記事:尾関)



12月例会を終えて



先日開催いたしました12月例会。コロナ感染症拡大の影響によりハイブリッド開催となりましたが、多くの会員にご参加頂きまして誠に有難うございました。本例会では、コロナとの付き合い方が少しずつ変化したことでお客様と対面でお会いする機会が増えてきた今、改めて接遇マナーの重要性を学んで頂きたく株式会社インタープロス代表取締役竹上順子氏を講師にお招きし「今更聞けない接遇マナー」～あなたは本当に出来ていますか?～を開催しました。第一部は、接遇マナーの重要性、第二部ではロールプレイを行い、本当に出来ていたかを確認して頂きました。また、今更聞きにくいことも講師先生へ質問し、しっかりと学んで頂いた例会でした。

本例会で学んで頂いたことをきっかけに、接遇マナーの重要性を各会員企業へ展開して頂けたら幸いです。ハイブリッド開催となりましたが、しっかりと、1月新年例会へ襷を渡せたのではないかと考えております。

動力委員会 委員長 明穂 真一
(境港海上無線株式会社 専務取締役)



TSCが誇る3つ星企業



中浦食品株式会社「銘菓と鮮魚!観光地も兼ねた老舗企業」



私の会社の3つ星ポイント



今回ご紹介する3つ星企業は、1686年に創業し「どじょう掬いまんじゅう」をはじめとするお土産物や新鮮な海鮮品・加工品を中心として、地域に愛される中浦食品株式会社です。30周年を迎える「大漁市場なかうら」のマネージャー、動力委員会の渡部副委員長にお話を伺いました。

製造から卸売、小売までの自社一貫完結型での強みを生かして多店舗販売・出荷をする豊富なお土産品の数々。中でもやはりテレビCMでも有名な「どじょう掬いまんじゅう」は皆さん耳や口にしたことがあるのではないのでしょうか。また、仲卸市場での競りから仕入れ、新鮮な品揃えをする鮮魚をはじめとして、境港市に工場を配した海鮮加工品も豊富な展開をしています。中でも、中浦食品株式会社さん一番の売店である「大漁市場なかうら」は出店してから30周年を迎える地域でも最大級の店舗です。店舗の一階にある生簀を満杯にしている山陰冬の味覚「松葉ガニ」のほか、お菓子や海鮮加工品も含め1000種類以上の品ぞろえを誇るお土産物だけでなく、レストランを併設して海鮮品を楽しめる施設でもあるため、県内外からの観光客の観光スポットでもあります。近年はコロナ禍で観光での売り上げは減少したとのことでしたが、新商品である「あんケーキサンド」を発売したり、スイーツ複合店「KAKA.IZUMO」の出店などの企業努力を惜しむことなく続けていらっしゃる現在、8店舗を運営しながら県外のアンテナショップなどへの全国単位での出品を続けているとのこと。

1

品揃えに自信あり!!



産地直送の新鮮な海鮮品のなかでも一番はやはり山陰の味覚「カニ」がこの季節の醍醐味でしょう。松葉ガニだけでなくズワイガニも毎日豊富に取り揃えていらっしゃいます。巨大な生簀に様々な大きさのカニが元気に動いている様子は、つい手が伸びてしまうかも?!もちろん鮮魚の品揃えもピカ1です。

2

山陰銘菓!!



「どじょう掬いまんじゅう~♪」のメロディが頭の中に流れている方も多いのではないでしょうか。近年はドジョマンのCMでの活躍も光る「どじょう掬いまんじゅう」は飛行機内でのお菓子に採用されるなど地域を代表する銘菓です!「イチゴ・栗・ミルク・抹茶・梨」といった地域の味覚も取り入れるなど進化を続けています。

3

日本一の石像!!



大漁市場なかうらの入り口には日本一の大きさを誇る「あの」地元の妖怪ヒーローの石像が2006年から観光スポットとして存在感を示し続けています。ご家族連れの記念撮影スポットとして存在感も日本一?!



所属会員から皆さまへメッセージ

渡部 直哉 動力委員会

この度はハンサムの貴重な1ページで弊社をご紹介させていただき誠にありがとうございました。取材を受けながら、山陰って美味しいものがたくさんある地域だなあと改めて感じました。野菜、果物、肉、魚...そしてどじょう掬いまんじゅう。今後もお土産物を通じて、山陰の食の魅力为全国へ発信していきたいと思ひます。今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

企業情報

【会社名】

中浦食品株式会社 大漁市場なかうら

【代表電話番号】0859-45-1600

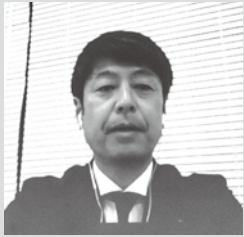
【住所】鳥取県境港市竹内団地209

(取材・記事:景山、尾関、松田)

取材をした編集部からのおすすめポイント

30周年を迎えた「大漁市場なかうら」さんの品揃えには圧倒されます。鮮魚はもちろんその日に仕入れられた新鮮な品ばかりが並び、店舗の奥にあるカニコーナーでは金額も大きさも様々なカニが何百杯も揃えられています。松葉ガニを求められるのであれば必ず足を運んでみることをオススメします。

第46回全日本皆生トライアスロン実行委員長決定!!



副会長 景山 慎也(サンククリーン株式会社 常務取締役)

この度、第41回全日本トライアスロン皆生大会の実行委員長を拝命いたしました景山です。昨年はコロナ禍の中で、コースの短縮、選手とボランティアができるだけ接触しないようにするなど、例年とは様々な面で違った形での開催となりました。41回大会がどのような形での開催となるか分からない状況ではありますが、当会の会員減少もあり、なかなか今までのような活動が難しくなっています。しかしながら、今後も継続事業として当会とトライアスロン皆生大会が関わっていけるよう会員全員で取り組んでいきたいと思っています。

会歴が浅く、わからない部分が多くありますが、AS部、マラソン部、ボランティア部の部長と連携を図り、会員が活発に活動できるよう精一杯努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

社長就任おめでとろごぞいます

社長就任の意気込み



総務委員会 安藤 睦男(山陰フェンス工業有限会社)

この度、代表取締役社長に就任いたしました。社長就任にあたりまして、皆様に謹んでご挨拶を申し上げます。

就任に於きまして、激励の御言葉を頂きましたOBの皆様、現役会員の皆様には感謝申し上げます。

弊社は1988年の設立以降、みなさまの安心、安全、快適な暮らしをご提案できる会社を目指し、道路の安全施設から住宅フェンス・外構・エクステリアの分野で広くみなさまの生活に寄り添う事業を展開して参りました。今後は、この時代の変化において、当社がお客様や市場から選択され続け、さらに発展を遂げるためには、変化のスピードに負けない対応が必要です。そのためには、今我々が持てる力の全てを注ぎ込まなければならないと意気込んでおります。浅学非才の若輩ではございますが、この重責を全うすべく誠心誠意、社業に精励する所存でございます。当会OB会員の皆様及び現役会員の皆様におかれましては、今後も変わらずご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新年例会に向けて

総務委員会 委員長 野口 健太郎
(野口電工)



令和4年度下期初めの事業として新年例会が行われます。来賓、OB会員の皆様をお招きしての大切な事業です。楽しんで頂ける企画をご用意し、会員全員でおもてなしいたします。

新入会員アトラクションにおいては48期スローガン『動力』を表現したいと思っています。11月から練習に取り組んでいただいております。きっと素晴らしい演目を披露されることでしょう。そして、島根スサノオマジックオフィシャルチアパフォーマンスグループ「アクア☆マジック」様をお呼びし新年の幕開けにふさわしい華やかなパフォーマンスをご披露頂きます。

現役会員一丸となって取り組みますので皆様ご協力よろしくをお願いします。

刮目せよ! 漢たちの挑戦 新入会員アトラクションの成功を目指して



今年も恒例の新入会員アトラクションが新年例会で発表されます。大利会員、田中会員、藤原会員、宮本会員、柳谷会員(リーダー)、吉川会員の皆さんから本番に向けた意気込みを語っていただきました。「諸先輩方へのアピールの機会をいただきありがとうございます。練習を重ねる中でメンバー同士の絆も深まりつつあります。皆様への日頃の恩返しと思って盛り上げていただけるような素晴らしい内容になるように頑張ります。よろしくお願いいたします!」

1月役員会報告

令和5年1月5日(木)米子市公会堂にて1月役員会が開催されました。議題は以下の通りです。

- 事業開催の今後の方針について
 - 新年例会開催の件
 - 第8大山お地藏さまフェスティバル開催の件…など
- 詳細につきましては各委員長までご確認ください。

編集後記

昨年末、ついに我が家にもコロナの病魔が入ってきました。4人中2人が感染し、私自身もかしら?と怯えながらの執筆となりました。皆様におかれましては、ご健康にご留意のうえ、健やかな毎日を過ごされますと共に、今年1年の益々のご隆盛を祈念いたします。

(広報委員会 大江史紀)